

大会注意事項

- 1、 出場選手は定刻までに来場し本部に届ける。対戦は最低1チーム4名で成立（DNo.3が棄権となる）その日の初戦は定刻まで来場した者、次戦からは本部に届け出て確認後、オーダー交換時に在場の者のみが対戦資格者となる。
 - ① 試合は、全種目ダブルス3の団体戦で行い、男子A・B級・60歳クラスおよび女子A・B級は、リーグ戦(原則3チーム)の各1位チームによる決勝トーナメントを行う。リーグ戦・決勝トーナメントとも、6ゲーム1セットマッチ(6-6タイブレーク)で行う。
 - ② 試合は全てノーアドバンテージ方式でおこなう。
 - ③ 試合前にオーダー票の交換を行い、交換後のメンバー変更は認めない。

試合はダブルスNo.3、ダブルスNo.2、ダブルスNo.1の順序で行い、最低4名（2ダブルス）で成立する。4名で対戦する場合はダブルスNo.3を不戦敗とする。

対戦双方が4名で対戦し、試合結果が1-1となった場合は得失ゲーム差により、同数の場合はダブルスNo.1の勝者のチームを勝ちとする。

3チームリーグ戦において、1チーム棄権の場合はスコア0-6とし、出場2チームの1対戦で勝敗を決することとする。ドロー上で最初から2チームの場合はメンバー変更可の2回対戦とし、1対1になった場合、得失ゲーム差で勝敗を決する。同数の場合、No.1、次にNo.2、No.3の順で決する。未決着の時、代表ペアによるタイブレーク・マッチ（12P）を行う。
- 2、 同じ選手が1対戦において、2試合重複して出場した場合や、不在の選手をオーダー票に記載した場合、あるいは登録されていない選手が出場したことが判明した場合は、直ちにそのチームを失格とする。
- 3、 試合中、各コートに1名のベンチコーチ（登録メンバーに限る）を置くことが出来る。ベンチコーチはエンドの交代のとき、選手にコーチングすることが出来る。ただし、第一ゲーム後とタイブレーク・ゲーム中のエンド交代のときは出来ない。ベンチコーチ以外のコーチングは一切出来ない。ベンチコーチは、ゲーム途中の入退場はできない。
- 4、 選手はテニスシューズおよびテニスウエアを着用する。（Tシャツの着用は認めない。）ロゴに関しては、テニスルールブック2019による。
- 5、 試合のコールがあれば直ちに指定されたコートで試合に入る。試合前のウォーミングアップはなく、各選手4本ずつのサーブで直ちに試合を開始する。
- 6、 試合は連続して行い、理由なく試合の中断または遅延は認められない。(20秒90秒ルールの厳守。)
- 7、 試合中の事故による怪我等（試合中の事故の結果として起こったもの）によるメディカルタイムアウトは1試合1度だけ3分以内で取る事が出来る。但し、けいれん等体力の消耗によるMTOは取れない。
- 8、 試合球はブリヂストンXT-8（黄）。1対戦あたり6個で行う。
- 9、 スtringスの切れたラケットで新しいポイントをプレーすることは出来ない。
- 10、 審判は対戦チーム双方で話し合い、SCUまたはセルフジャッジ方式で行なう。
- 11、 勝利チームの監督は試合終了挨拶後、直ちに記入されたスコア用紙と使用済ボールを、本部に提出する。
- 12、 大会運営上、勝敗の決定した後の第3試合を中止することがある。
- 13、 雨天の場合、選手は天候の如何にかかわらず指定会場に来場し、主催者による今後の指示(定刻の変更、日程および会場の変更等)を確認する。
- 14、 大会中または試合中に疑義が生じた場合は、ロービングアンパイアを通じてレフェリーに問い合わせる。レフェリーは日本テニス協会テニスルールブック2019に基づき裁定する。